



予選を勝ち抜いて、両国国技館で行われる「わんぱく相撲全国大会」と「全日本小学生相撲優勝大会」に3年連続出場！6年生わんぱく相撲ではベスト8（小結）に。

わだ さんた
和田 讃汰さん
(小学6年生・若筆)

相撲のある日常

幼稚園の頃から猪名川レスリングクラブに入っていました。しかし、僕のお父さんが、元々相撲をしていたこともあって小学4年生の時から相撲を始めました。

今は、厳しい練習で有名な大阪府守口市の相撲連盟に所属し相撲に取り組んでいます。お父さんもコーチとして教えてくれているため、平日は自宅近くで稽古をし、土日に守口市の道場へ行っています。

相撲は、下半身の強化がとても重要なため、平日の練習は約3キロの走り込みや約50メートルのダッシュを10本しています。また、ぶつかり稽古だけではなくほかの格闘技でも取り入れられているスパリングなどもしています。休日は、道場で1日に30〜40番相撲

得意な技と戦略

現在僕の身長は154センチで体重は74キロ。得意技は、「まわしを掴んで押し出す」ことです。僕が出場できる相撲の大会は、学年で分けられています。体重による区別はなく無差別級だけです。そのため、全国大会まで行く

と体重100キロ前後の選手がたくさんいて、僕の得意な技を使うことができないことも多いです。小さい相手は動きが速いためやりにくいです。また、体重の格差が30キロ前後もある大きな相手と土俵で戦うのは怖いですが、力の使い方などを考えて戦っています。どんな相手でも勝ちたいので、キツイ稽古でも頑張っています。

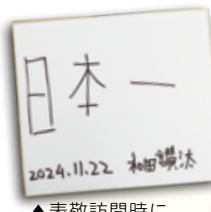
目指すは日本一

1年間で体重を10キロ増やせるように、1日に2回は体重を測り管理をしています。これからもつ

関西一位の称号を持つ
町内唯一の相撲選手

と大きくなり、中学3年生になる頃には110キロになれるように、いっぱい食べて筋力も付けて、体重を増やしたいと思っています。

そして、地区予選や近畿大会などを勝ち進み、全国大会へ出場し、優勝したいです。大きい大会になるとYouTubeでLIVE配信されることもあるので、猪名川町の皆さんにも応援してもらえたら嬉しいです。



▲表敬訪問時に決意表明



讃汰さん



堺市大浜相撲場で仲間たちと

